

【国立大学法人愛媛大学工学部実習工場】
(愛媛大学学術支援センター・ものづくりファクトリー)



●愛媛大学プロフィール

愛媛大学は、法文学部・教育学部・理学部・医学部・工学部・農学部の6学部と大学院7研究科からなる学生約1万人を擁する四国最大の総合大学です。

●工学部実習工場プロフィール

工学部実習工場（愛媛大学学術支援センター・ものづくりファクトリー）は、学内におけるものづくりの基盤として、教育支援・研究支援における重要な役割を担っています。研究支援では、学内からの製作依頼に対し実習工場が保有する高機能の工作機械を用いて対応しています。各種機器の製作、装置開発、機器の修理や改善等、さらに各種講習会、高大連携事業や産学連携に関する依頼業務を行っています。



●JBM製品活用、導入メリット「CAD/CAMシステムMastercam」

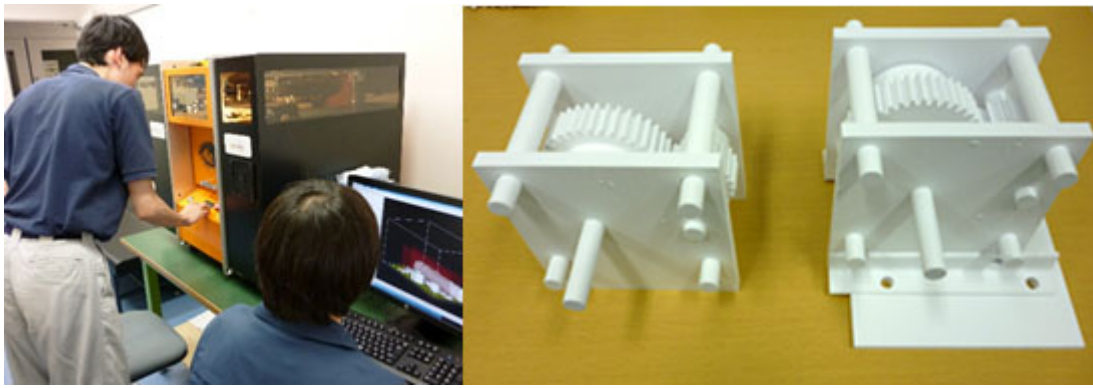
Mastercamは教育実習で常に使用しています。CAD/CAMシステムを使用することにより時代のニーズあった教育実習が可能で効率良く正確な製品を作成できることがメリットです。



※国公立大学の中でも充実した設備を誇る実習棟

●JBM製品活用、導入のメリット、導入メリット「McorIRISフルカラー3Dプリンター」

McorIRIS（紙積層3Dプリンター）、フルカラーありながら低ランニングコストで製作できることがメリットです。スキャナー等のデータを使用することにより現物に近い色彩の製作が可能となり、プロトタイプのものづくりに有効で優れています。



●今後の展望など

3Dプリンターで作成した形状を工作機械を使って加工するまでの流れを確立したい。
教育や研究支援に最新の機材を使い優れたエンジニアを輩出し続けるのが目標です。

※地域の企業・研修・中高生を対象としたオープンキャンパス等で、ものづくりに関連する施設としてPR・宣伝活動を行っています。

Copyright © 2019 JBM Corporation. All rights